

■……田安になると日本の輸出が昔は驚異的に伸びた記憶があります。世界経済の変革につれて事情は変わって行くものなのです。経済協力開発機構（OECD）の玉木事務次長によると、輸出に最も影響するのは貿易相手国の景気だそうで、まあ当然の事です。世界経済の成長はこのところ緩やかなため、日本産の製品の海外での売れ行きが伸び悩んでいるということ。

■……日銀の近く発表する企業短期経済観測調査（短観）でも「景況感 悪化予測」ということらしいです。これは民間シンクタンクなど14社の予測ですが、消費税増税の影響や天候不順、輸出の伸び悩みなどによるものという判断。3カ月後の先行きは、大企業製造業が持ち直すと見込む一方で、大企業非製造業や中小企業では田安によるコスト増を背景に、横ばいか悪化するという意見もあるようです。

■……この夏の天候不順はひどいものでした。近所の老人たちは「長年の体験でこんな異常天候は余り記憶にない」と口をそろえていいま

た。日本チエーンストア協会でも大雨や台風などで客足が落ち「こうなると毎日、空を仰いで、お天道（テントウ）様」にお願いするしかありません」と嘆く。スーパー、コンビニだけでなく百貨店の方も売り上げ不振だったようです。天気が荒れば、なにせお客さんが店に来ないのですから。いやはお天気頼みということですか。

■……「イスラム国」なんて、国がありましたがね。世界に3大宗教ありといえばキリスト教、仏教、イスラム教ですが、そのイスラム教信者それも狂信的過激派グループがつくる組織らしい。シリア、イラクで勢力を拡大、「西洋文明、文化を排除し、西洋人を殺せ」と叫んでいるようです。これまで国際紛争に腰の引けていたオバマ大統領もさる9月23日、イラク、シリアの過激派の拠点を空爆、これにはフランスはじめヨルダン、レバノン、カタールなど中東5カ国が協調、「イスラム国」を排除する作戦に協力しました。今後動静を注視していかねばなりませんね。

■……さる9月17日朝、JR東京駅の新幹線ホームで発煙騒ぎがあり

ました。東北新幹線6号車がホームで客を降ろして止まっている間に煙が立ち昇ったということらしいですが、駅員やかかげつけた消防署員が調べても火災は確認出来なかった、というところ。この騒ぎで東北、上越、長野、秋田、山形各新幹線が2時間あまりストップし、正午にやっと運転再開にこぎつけたそうです。煙は空中に上がり時間と共に消えるもの。数時間も待たされた多数の乗客。「なんと大騒ぎも良い加減にしてほしい」とカンカン。どうも日本人ほど「安全」指向に弛くて過剰反応してしまうのが「国民性」とみなされても仕方ありません。

■……最近、思わずテレビの前で泣かされたのは神戸市長田区内の少女殺害事件。学校帰りの小学1年の女兒（6）が行方知れず。その後捜索の結果、自宅近くの裏山で頭や手足を切断され、6つのビニール袋に入れられた少女の遺体発見。近くに住む47歳の男の犯行とか。詳細な内容は逮捕時点（9月23日）では未だですが、日本人がこれほど残酷な行為に出るとは。本人、遺体の袋に自分の診察券を放置。そこから足がついて一件落着。なんともはや。

月刊公論 MONTHLY
KORON

11月号 第47巻11号

平成26年11月1日発行 毎月20日発売
本体価格848円（税別） 送料86円

発行人 大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦
発行所 株式会社財界通信社
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616
印刷所 株式会社廣済堂
取次店 トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。